

主題	野菜作りから生活が変わった！		
副題	ご入居者の趣味や生きがいを知り、生活の活性化につなげる		
個性に合わせたケア		ケアの質の向上	
研究期間	3ヶ月	事業所	特別養護老人ホーム 多摩の里けやき園
発表者：清原 麻依（きよはら まい）		アドバイザー：	
共同研究者：森 健太・増田 陸			
電 話	042-460-8151	メール	
F A X	042-460-8152	URL	http://www.enseikai.com/

今回発表の事業所やサービスの紹介	平成17年に開設しました114名定員のユニット型特養です。全室個室でゆとりのある居住空間を提供しています。「その人らしさを大切に」の法人理念のもと、ご入居者が快適に過ごせるように自立支援を行っています。
------------------	---

《1. 研究前の状況と課題》

対象者

A様、88歳、女性。今年の3月に当園へ入所される。

既往歴として、右大腿骨頸部骨折と脳梗塞があり、軽度の右半身麻痺と言語障害がある。性格は温厚で、食堂に出て来られた際には、近くの席のご入居者へ笑顔で挨拶をされる姿が見られるが、食後にはすぐに居室へ戻られてしまう。

また、レクリエーションへの参加を呼びかけると参加はされるが、入所したばかりで当園の生活に慣れていないことや、右半身麻痺や言語障害であることを気にされ、途中で退出され、見学だけされる姿が多く見られた。

この現状が続くと他者との交流が難しく、意欲の低下、ADLの低下につながる可能性があると考え取り組むこととなった。

《2. 研究の目標と期待する成果・目的》

○研究の目標

- ・A様の楽しみや生きがいに沿った援助を行い、他ご入居者との交流と生活の活性化を図る。

○期待する成果・目的

- ・ご本人に合わせた余暇活動による意欲の向上とADLの低下を防ぐ。
- ・ご入居者との関係づくり。
- ・個別ケアによるサービスの質の向上。

《3. 具体的な取り組みの内容》

- ①A様のこれまでの生活歴の把握の為、『その人らしさ支援シート』を作成。その際にご本人に聞き取りを行ない、事前資料に記載されていない園芸が趣味であることが分かった。
- ②ケアスタッフ職員にて支援シート内容を確認し、A様が興味のある園芸を行うことを決定。園芸についての情報を収集。
- ③余暇活動の準備の為、ご本人が実施しやすい園芸用品や野菜の苗や花の種などを購入。
- ④同じフロアにて花のお世話をしていた他のご入居者に、園芸への参加を促し、趣味を通した仲間作りにつながるよう援助した。
- ⑤毎日、園芸担当の職員を決め、余暇活動の様子をケース記録に残し、生活の変化や育成状況を観察。
- ⑥余暇活動中は、ご本人が気にしている言語障害や片麻痺について職員が間に入り、円滑にコミュニケーションが図れるよう配慮した。

○補足

『その人らしさ支援シート』

その方の性格や介護度、やりたいことや昔の思い出、趣味や嗜好など、その方のことを幅広く知る為のワークシート。ご入居時に居室担当者が聞き取りを行い、ご家族にもご協力頂いている。

《4. 取り組みの結果と考察》

- ①園芸を開始してから、顔馴染みとなった他ご入居者との交流が増え、積極的に様々な行事やレクリエーションへ準備のお手伝いや参加をされるようになった。
- ②もともと多趣味で活動的であった以前のA様のことを職員が知り、その人らしい生活環境を提供する事で、当園での楽しみや生きがいを見つけ、生活の活性化に繋がった。
- ③ご家族より面会時の会話が増え、安心したとお話があり、職員の意欲が向上した。
- ④個別ケアに対する意識の変化と大切さを職員が知ることができた。

《5. まとめ、結論》

今回、A様を対象に取り組みを実施して、ご入居者の情報収集と一人ひとりの生活に合わせた環境を作っていくことの大切さを学んだ。

今後の課題として、介護課だけではなく、多部署とも連携をとり、さまざまな視点からご入居者を観察し、ご入居者一人ひとりに合ったケアを考えていく必要性を感じた。

また、職員1人ひとりが知識の幅を広げ、その方に合わせた援助を行えるよう個別ケアの向上を目指していきたい。

《6. 倫理的配慮に関する事項》

なお、本研究発表を行うにあたり、ご本人・ご家族に口頭にて確認をし、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを説明し、回答をもって同意を得たこととした。

《7. 参考文献》

《8. 提案と発信》

介護の仕事をする立場として、ご入居者の生活の変化を追っていく中で、余暇活動とは、楽しむことだけではないことが分かった。

今後は、心身の残存機能の維持・向上、そしてご入居者の生きがい作りに繋がるという事をしっかり理解して、「その人らしさ」を大切に援助していきたい。

【メモ欄】